

# 令和4年2月に発生した農作業死傷事故 農林水産省HP等による公表

## タイトル

稲わら等の焼却は危険な作業です！

(2月に発生した農作業死傷事故について)

## 2月に発生した農作業死傷事故

令和4年農作業安全確認運動  
しめよう！シートベルト

令和4年2月に発生した農作業死傷事故について紹介します。

<2月に発生した農作業死傷事故:13件>

農業機械作業に係る死傷事故:8件

うち 乗用型トラクター 3件 ほか

その他の死傷事故:5件

うち 稲わら等焼却作業中の火傷 3件 ほか

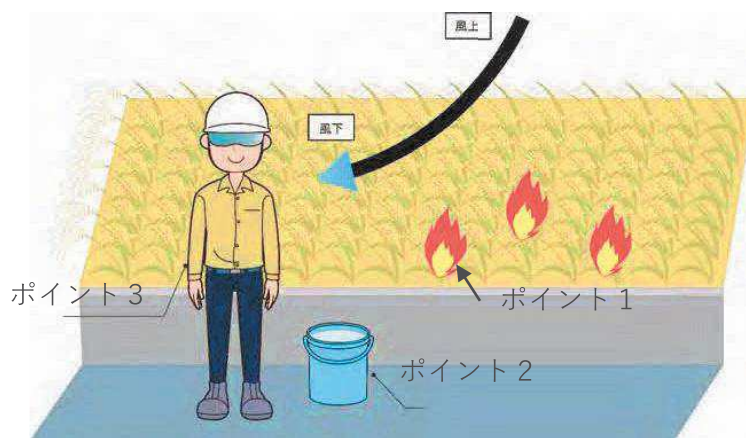
<今月のワンポイント>

○ 2月は13件の農作業中の死傷事故が報告され、このうち5件が死亡事故でした。

○ 死亡事故のうち3件は、稲わら等の焼却作業によるもので、いずれも1人作業で事故が発生した可能性があります。

○ 稲わら等の焼却作業は、乾燥した日が続くと草が燃えやすく、あっという間に火が燃え広がります。複数人で作業することが基本ですが、少人数の場合は、複数の箇所に着火することは避け、風向きを見て風下側から着火しましょう。また、事前に消火用の水を確保したり、化学繊維の服装を避けるなどの対策も重要です。

○ このほか、機械整備中の事故も報告されています。春先の田起こしを前に作業機の脱着などを行う際は、必ずエンジンを停止し、昇降部の油圧ロックと駐車ブレーキを掛けることを徹底してください。



野焼き時はよく準備をしてから行いましょう

ポイント1：風下側から着火

ポイント2：火消し用の水を準備

ポイント3：化学繊維の服装は避ける